



長 交 第 1 9 号

平成19年4月26日

国土交通省 道路局長 殿

長岡市長 森 民夫

(公印省略)

中期的な計画の作成にあたっての意見について (提出)

標記について、別添のとおり提出いたします。

## 中期的な計画作成にあたっての意見

長岡市は、新潟県中越大震災の被災地、また、豪雪地でもあることから、災害や雪に強い安全で安心な道路整備を最も優先的に進めるべき道路政策と考えている。

さらに、生活の質の向上や文化の交流にも大きく寄与する広域幹線道路網の整備は、地域の活性化に必要不可欠。

### I. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

① 市町村合併による広域化した市域において、地域間相互の連携強化を図る広域幹線道路の整備

- 信濃川流域広域幹線道路(左岸バイパス)
- 関越自動車道 越路・長岡南IC(ETC専用スマートIC)

② 中心市街地の活性化、コンパクトシティ実現のため、周辺地域から都心地区へのアクセス向上

- 国道351号大手大橋の4車線化
- 国道404号長岡東西道路

③ 中越大震災からの復興を支援する道路の整備

- 国道404号長岡東西道路
- 関越自動車道 越路・長岡南IC(ETC専用スマートIC)

④ 災害(地震・豪雨等)に強い安全で安心な道路の整備

- 中山間地の道路の防災対策
- 橋梁の耐震補強

⑤ 雪国の生活を支える冬期道路交通の確保

- 生活道路における除排雪・消融雪施設の整備

⑥ 渋滞緩和やCO2削減等の環境負荷の軽減、中山間地等の生活交通の確保

- 中心市街地における循環バスの利用促進
- 高齢化や過疎化の進行が著しい中山間地等における路線バスの維持

Ⅱ. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

① 事業の展開、道路の供用時期を明確化し、決めた目標に向け、事業の重点化、スピードアップを図るため、事業の進捗管理を徹底する。

② 既存ストックの有効活用(高速道路、広域農道等)

- 関越自動車道 越路・長岡南IC(ETC専用スマートIC)
- 既存の県道や広域農道等の現道を有効活用した左岸バイパスの暫定整備

Ⅲ. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

① 社会資本ストックの維持管理費増大に対する財政支援